

2026 年 5 月 春は五目釣り！川と海の恵みで焼きちくわを食すツアー episode①

いや～すごいですね、シラサエビ。時合に入った瞬間まさに“入れ食い”、やはり最強のエサです。五目釣りの面白さは何が釣れるかわからないところ。でもまさかあんな大きなキジハタが足元に潜んでいるとは。「鹿肉でも釣れるのでは？」とやってみると、これがまた優秀。恵みがつながる丹後の森・川・海。豊かな自然と向き合うリアル体験は、子供にも大人にも平等にワクワクをくれます。



参加者アンケートより ○初めての竹輪作り、おいしくできた。海の体験は貴重で楽しい。○自然の中で釣りにエビかご作り、家族で楽しめた。親切なお気遣いまたお願いします。

スタッフの独り言 店長に「絶対釣れるエサは？」と聞くと「シラサエビ」。「何が釣れるの？」と聞くと「なんでも釣れる」とのこと。ほんまかいなと早速海へ。こりやおもしろい。ハマりました。エサがいいのか、腕がいいのか、それとも丹後の海が豊かだからなのか。釣った魚に失礼がないよう竹輪で一杯やるべく酒店へ。遊びも仕事も一生懸命あそび隊。

2026 年 5 月 春は五目釣り！川と海の恵みで焼きちくわを食すツアー episode②

川エビがいない。どこを探してもいない。ペットボトルと鹿肉片手に日々うろつくヘンなおじさん二人に、田んぼで忙しい地元民から「あいつら何やってんだ？」といぶかしがられる始末。しだいに「昔はあそこにいた」とか「今日は捕れたか？」と気にしてもらえるようになり、最後は「努力は認める」と慰めの言葉。地元は温かい。よっしゃ、フィッシング・ナカジマにシラサエビ買いに行こう！



参加者アンケートより ○魚もたくさん釣れ、竹輪も上手に焼けて楽しかったです。今後、興味のある体験メニューは・・・なんでもやりたい！

スタッフの独り言 比較的難易度の高いプログラムだったので、実は少し心配してましたが、エビかご作りも五目釣りも全力投入。竹を切る、魚を捌く、竹輪を焼く、どれも真剣に教わりながら着実に上達していきます。小さな体で一生懸命取り組む姿を見ているとホント愛おしくなるし、絶対いいホンモノ体験をさせてあげようと思います。もう、孫です。